

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31年 1月 31日

事業所名 こどもサポートセンターゆうひが丘(児童発達支援)

保護者等数(児童数) 14(16) 回収数 13 割合 93%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	2		2		・お子さまが十分に活動に取り組めるよう教室の数を確保していますが、園庭がないため、屋外のプログラムについては近隣の公園や同法人内の設備や施設を利用して対応しています。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1		3	・仕事の為、施設の見学ができなかったため ・個別に対応して頂けていることで子どもも落ち着いていると思います。 ・専門の先生が来所した時、何かアドバイスがあれば話を聞きたいです。 ・どの先生も熱心で親切です。話をよく聞いてくれます。 ・電話が繋がらないことがある。手が回っていないのかなという印象。	・職員数については、お子さまの人数と状態像に合わせた適切な職員を配置しています。またお子さまの状態に応じて、個別対応や職員数を増やして対応しています。臨床発達心理士、言語聴覚士、理学療法士等からのアドバイスについては、連絡帳や電話連絡等でご家族にお知らせし、ご要望があれば専門職との面談も調整いたしますので、ご連絡ください。電話対応については可能な限りすぐに対応させていただきます。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9		1		2	・構造上階段は仕方ないと思う。	・お子さまにわかりやすい環境設定に努めています。建物の構造上、階段はありますが、活動は主に1階を使用しています。今後も個々のお子さまの障害特性に応じ、適切な環境となっているか職員で確認し
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11				2	・トイレが使いやすいと言っていた。	・清潔な環境で活動ができるよう活動後は清掃や消毒を実施しています。子ども達が楽しく、安全に活動に参加できるように使い勝手や安全面に配慮していま

適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	13				<p>保護者に記入して頂いたアセスメントシート聞き取り等で得られたニーズや課題、お子さまの状態像を把握して、客観的に分析した個別支援計画を作成するよう努めています。</p> <p>・保護者の希望により、契約日翌日から利用開始になるケースも稀にありますが、丁寧に聞き取りを行い、ニーズや課題、お子さまの状態像に合った個別支援計画を作成し、十分な説明を行い、同意を得た上で支援を実施しています。</p>
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13				<p>・個別支援計画に発達支援、家族支援、地域支援の項目を設定し、具体的な支援内容(場面、支援方法頻等)を計画し作成しています。発達支援については適切にアセスメントを行い、発達段階に合わせた支援内容になるよう努めています。家庭支援、地域支援については、家庭や幼稚園、保育園での様子を確認し、地域の中で安心して過ごすことを目指した支援内容となるよう努めています。お子さまの支援に必要な児童発達支援ガイドラインの項目も表記し、提供する支援内容が具体的に分かりやすくなるよう努めています。</p>
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13				<p>・困ったことや支援してほしいことが盛り込まれている。</p> <p>・支援計画の内容は概ね6ヶ月ごとにモニタリングを実施し、お子さまの成長に合わせた支援計画を作成し療育を行っています。</p>
	8	<u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	13				<p>・調理やその他のイベントもあり、いろいろな体験ができるように工夫されている</p> <p>・クッキングが好きなので増やして欲しい</p> <p>・交通量の多い場所なので、難しいと思いますが、外遊びや散歩などのプログラムを作って欲しい。</p> <p>・季節に合わせたプログラムや運動・音楽・創作を取り入れた活動を実施しています。園庭がないため、体を動かすプログラムを実施する際には近くの公園や同法人の乗馬倶楽部シュバル等を活用しプログラムを実施します。</p>
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11			2	<p>・事業所として障害のないお子さまと活動する機会は設けていませんが、ご利用されているお子さまは併行通園をされている方が多く、障害のないお子さまと関わる機会があります。</p>

保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13				・説明書や同意書があった。	・利用前の見学や契約の際に運営規定、施設概要、サービス内容、活動プログラム、利用料について、ご説明しています。また、質問などをいただいた際はその都度返答を行っています。	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	13					・個別支援計画の内容については、十分な保護者への説明を行い、同意を得たうえで、療育を実施しています。	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	8	2	1	1	・いつでも相談できるのは嬉しいです。以前あった研修会の日程が一日にまとめてあったら参加できたかもしれません ・会場が遠く、全日程参加が条件であり参加が難しいです。希路やその近隣で開催してほしい。	・今年度は10月～12月に6回コースで開催いたしました。プログラムの内容上、6回コースでの実施となりますが、今後は日程や会場等も含めて多くの保護者に参加して頂けるよう検討します。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	13					・送迎や連絡帳で活動の様子を丁寧に教えてくださっています。	・連絡帳や電話連絡等で、保護者と情報共有を図っています。また保育所等訪問支援を実施した際には、電話連絡や直接、園での様子等をお伝えしています。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12				1	・子どもへの対応の仕方など教えてもらえると嬉しい。 ・いつも相談にのってくださりありがとうございます。	・毎年5月頃に年長児の保護者全員との就学前個別相談、年長児以外の保護者全員との個別相談を実施し、子育てに関する悩み事やご要望について話をする機会を設けています。また機関以外でも個別に相談されたい内容がありましたら、ご要望に応じて日程を調整させていただきますので、お知らせください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	1	1	5		・療育先が変わってもよいので。	・同法人内の事業所合同の保護者会を年2回(5月・2月)実施しております。また父親・母親懇親会も年1回開催しています。保護者会、懇親会については事前にお知らせいたしますので、ご都合の良い日にぜひご参加ください。
16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12				1		・相談や申し入れについては迅速に対応するように努めています。また、相談内容によっては臨床発達心理士、言語聴覚士、理学療法士とも連携を図り対応しています。	

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12					・連絡帳やおたより等を通して、情報伝達が正確に速やかにできるよう努めています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11			2		・毎月1回、希路だよりを作成し行事や活動の予定をお知らせしていますが、活動の様子等がホームページで紹介できておりませんでした。今後、定期的に活動の様子をホームページにも掲載していきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	13					・個人情報の取り扱いについては、契約時に写真掲載同意書に署名を頂いています。また年度ごとに同意書を取り直し、個人情報の取り扱いには注意を払っています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	9	1			3	・対応マニュアルについては、整備を進めどなたでもご覧いただけるよう1階ホールに設置を検討したいと思います。避難訓練等については、毎月1回避難区訓練を実施しています。実施日については、希路だよりにも記載しています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1			1	・毎月実施する避難訓練では、火災や地震を想定した訓練を実施しています。訓練の様子は、連絡帳等で保護者にお知らせしています。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1				・毎回楽しみにしているのが親としてもうれしい。 ・幼稚園で体験しないことを療育で実施しており、とても楽しんでいます。 ・友だちもできたと言っています ・「今日は、何をするのかな？」と毎回の活動を楽しみにしています。アットホームな雰囲気、子どもものびのびできている様です。  ・お子さまが楽しく通えるよう、活動内容や支援方法の工夫に努めます。お子さまの気持ちを受け止めながら、遊びを通して様々なことを学べるよう療育を行っています。

満足度	23	事業所の支援に満足しているか	13				<p>・保育園の先生にも状況など伝えてくれるのでありがたい。</p> <p>・気になる点を相談しても、やさしく聞いてくれて忙しい中でも相談してくださいと言ってくれるのでとてもうれしいです。</p> <p>・丁寧に一生懸命取り組んでいただき信頼できる。</p> <p>・毎月、その季節に合わせたプログラムも取り入れられていていいと思います。</p> <p>・もう少し活動時間を長くしていただけたらと思います。10:00～13:30と短いので。</p>	<p>・今後も保護者の方が気軽に相談できるような信頼関係を築けるように努めます。ご家庭や併行通園先で気になることがあれば、お気軽にご相談ください。療育時間については、すぐに変更するという事は難しいですが、ご要望にどうお応えできるか、他の保護者の方々のご意見も伺いながら検討していきたいと思います。</p>
-----	----	----------------	----	--	--	--	--	--

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。